

花巻歴史探訪 [郷土ゆかりの文化財編]

Trace the history of Hanamaki



(右上)毛織物標本 ハギレ類(昭和10年代)東和ふるさと歴史館蔵
 (左上)「及川全三著『和染和紙』」(昭和23年5月)東和図書館蔵
 (左下)「雑誌『工藝』94号 表紙 及川全三(色染和紙 藍)」(昭和14年3月)東和図書館蔵

ホームспан・色染和紙 及川全三氏関係資料

岩手の地場産業
へと発展した足
跡を伝える

❖問い合わせ 花巻市博物館 ☎32-1030

●及川全三(明治25年〜昭和60年)
 旧和賀郡十二鎗村(現東和町)生まれ。「日常の人々の暮らしに深く関わる民衆的工芸―民藝―にこそ真の美がある」と提唱した柳宗悦に共感し、ホームспан作りに打ち込む。和紙の染色家としても知られ、「和紙染色技術」は昭和12(1937)年に農林大臣表彰、日本民藝協会会長賞を受賞。

※収蔵品の一部を、市博物館で開催される特別展(7月18日〜8月30日)に併せて紹介するほか、東和図書館で開催中の図書企画展(8月23日まで)でも紹介しています。

ホームспанは、羊毛を手染めして紡いだ糸を使い、手織りて仕上げた織物のことで、大正期から農家の副業として作られていました。
 岩手のホームспанは、ホームспан作りに生涯をささげた及川全三の尽力により、現代では、美術的価値を持つ工芸品として認められ、県を代表する特産品の一つとなっています。
 また、ホームспанと同じく東和の地で生産技術が確立された工芸品に「成島和紙」があります。全三はホームспанとともに和紙の草木染にも取り組み、農村振興に役立てようとしてきました。これらホームспанや色染和紙のほか、全三に関する資料や書籍が、東和ふるさと歴史資料館(現在休館中)と東和図書館に収蔵されています。

花巻市 6月のデータ (6月30日現在)

■人口=99,215人(男47,175人、女52,040人)
 ■世帯数=36,623世帯
 ○前年同期
 人口=100,156人(男47,629人、女52,527人)
 世帯数=36,411世帯
 ※人口・世帯数について詳しくは、本庁市民登録課(☎24-2111内線408)へ

6月(本年累計・前年同期累計比)
 ■交通事故=人身事故/ 16件(89件・+7件)
 死者/ 0人(0人・-1人)
 負傷者/ 23人(110人・+6人)
 ■火災=火災件数/ 5件(29件・-11件)
 焼死者/ 0人(1人・±0人)
 ■救急活動=出動件数/ 283件(1,797件・-122件)
 搬送人員/ 252人(1,600人・-121人)